

島根大学法文学部紀要法経学科篇

経済科学論集

第45号 伊藤光雄教授退職記念号

2019年3月

論 説

地方におけるシェアリングエコノミー政策の展開と課題

野田哲夫[†]・田中哲也[‡]・王皓[‡]

泉洋一[§]・角南英郎[§]・野澤功平[§] 1

医療アクセスの社会格差

－松江生協病院の救急搬送患者の受診状況調査－

宮本恭子 31

伊藤光雄教授 略歴 業績リスト

65

島根大学法文学部



伊藤光雄先生近影

献 呈 の 辞

伊藤光雄先生は、1988年に本学講師として着任されてから31年間にわたり、金融論担当教員として研究と教育に精励されてきました。この間、金融論の理論研究とともに、日米の金融業界についての実証研究に従事され、数多くの著書・学術論文を発表されました。

また学内では、法文学部副学部長、法経学科長など多くの委員会委員を歴任され、大学および学部の管理運営に尽力されました。

このたび定年により本学を退職されるにあたり、『経済科学論集』はここに記念号を編集して先生に謹呈し、多年のご功績を対する感謝の意を表するとともに、先生のご健勝と一層のご活躍を祈るものです。

2019年3月

島根大学法文学部長 田 中 則 雄

伊藤光雄教授略歴

1953年12月28日 岩手県出身

学 歴

1972年 3月 岩手県立盛岡第一高等学校卒業
1972年 4月 東北大学経済学部入学
1977年 3月 同 卒業
1977年 4月 東北大学大学院経済学研究科博士課程前期課程入学
1979年 3月 同 修了
1979年 4月 東北大学大学院経済学研究科博士課程後期課程入学
1982年 3月 同 単位取得退学
1984年 4月 東北大学大学院経済学研究科研究生
1988年 3月 同 退学

職 歴

1982年 4月 東北大学経済学部助手（～1984年 3月）
1988年 4月 鳥根大学法文学部講師
1990年 4月 鳥根大学法文学部助教授
2003年 8月 鳥根大学法文学部教授
2019年 3月 鳥根大学法文学部定年退職

著書（分担執筆）

- ・アメリカ銀行業の構造変化 — 増大するリスクと絶えざる再編 — 金田重喜編『苦悩するアメリカの産業』（第8章）創風社、pp.311-338、1993年。

学術論文

- ・ 擬制資本の形成と運動 — 債券と株式 — 『研究年報・経済学』 東北大学第44巻3号、pp.51-71、1982年。
- ・ 証券取引資本について 『経済科学論集』 第14号、pp.61-84、1988年。
- ・ 創業者利得について — 独占段階における株式擬制資本の運動 — 『経済科学論集』 第16号、pp.69-94、1990年。
- ・ アメリカ貯蓄貸付組合の危機と再編 『経済科学論集』 第17号、pp.113-132、1991年。
- ・ 1991-1994年におけるアメリカ商業銀行の動向 『経済科学論集』 第23号、pp.39-61、1997年。
- ・ 金融ビッグバンと郵便貯金 『経済科学論集』 第26号、pp.121-146、2000年。
- ・ わが国の金融システムと郵便貯金の将来 『経済科学論集』 第27号、pp.29-53、2001年。
- ・ 郵貯マネーと金融市場 — 郵貯資金の自主運用の実態分析 — 『経済科学論集』 第28号、pp.29-50、2002年。
- ・ 簡保資金と金融市場 — 簡保資金の運用実態分析 — 『経済科学論集』 第29号、pp.35-65、2003年。
- ・ 郵政公社と金融市場 — 郵貯・簡保資金の運用実態からみた郵政民営化 — 『経済科学論集』 第31号、pp.49-72、2005年。
- ・ 郵貯・簡保資金と国債市場 — 郵政民営化を展望して — 『経済科学論集』 第32号、pp.47-76、2006年。
- ・ 郵政民営化計画について — 金融2事業を中心に — 『経済科学論集』 第33号、pp.31-69、2007年。
- ・ ゆうちょ銀行の現状と今後 — 郵政民営化1年を経て — 『経済科学論集』 第35号、pp.23-53、2009年。
- ・ 郵政民営化の現段階 — 金融2社を中心に — 『経済科学論集』 第39号、pp.1-25、2013年。
- ・ 郵政民営化の新段階 — 金融2社を中心に — 『経済科学論集』 第42号、

- pp.39-69、2016年。
- ・ 郵政民営化の10年 — 金融2社を中心に — 『経済科学論集』 第44号、pp.23-55、2018年。

研究ノート

- ・ 擬制資本の形成と運動 — 債券と株式 — 『証券経済学会年報』 第20号、pp.146-155、1985年。
- ・ 1992年におけるアメリカ商業銀行の動向 『経済科学論集』 第20号、pp.93-113、1994年。
- ・ アメリカ金融改革の経験 — 銀行業における自由化の経緯とそれがもたらしたもの — 『自由と正義』 第49巻第9号、pp.70-81、1998年。
- ・ 1996年におけるアメリカ商業銀行の動向 『経済科学論集』 第25号、pp.71-921、1999年。
- ・ 郵政民営化の見直しについて — 金融2社を中心に — 『経済科学論集』 第37号、pp.83-100、2011年。

翻訳

- ・ 第6章 銀行業 『アメリカの産業構造（第6版）』 W.アダムス編、金田重喜 監訳、pp.369-414、青木書店、1984年。
- ・ 第9章 銀行業 『現代アメリカ産業論（第7版）』 W.アダムス編、金田重喜 監訳、pp.441-489、創風社、1987年。
- ・ 1970年代後半以降のアメリカ銀行業の構造変化、D.F.アメル M.J.ヤコウスキー著、『経済科学論集』 第16号、pp.175-196、1990年。
- ・ 第8章 銀行業 『現代アメリカ産業論（第8版）』 W.アダムス編、金田重喜 監訳、pp.225-235、創風社、1991年。
- ・ 第8章 銀行業 『現代アメリカ産業論（第10版）』 W.アダムス J.W.ブロック共編、金田重喜 監訳、pp.247-281、創風社、2002年。

<執筆者紹介>

野 田 哲 夫	島根大学法文学部教授
田 中 哲 也	島根大学人文社会科学研究院院生
王 皓	島根大学人文社会科学研究院院生
泉 洋 一	山陰合同銀行地域振興部産業調査グループ
角 南 英 郎	山陰合同銀行地域振興部産業調査グループ
野 澤 功 平	山陰合同銀行地域振興部産業調査グループ
宮 本 恭 子	島根大学法文学部教授

島根大学法文学部紀要法経学科篇

経済科学論集 第45号

2019年3月31日 発行

編集者 島根大学法文学部法経学科

TEL 0852-32-6167

編集委員 渡 邊 英 俊

発行者 島 根 大 学 法 文 学 部

学 部 長 田 中 則 雄

〒690-8504 松江市西川津町1060番地

JOURNAL OF ECONOMICS

MEMOIRS OF THE FACULTY OF LAW AND
LITERATURE, SHIMANE UNIVERSITY

No.45

March.2019

CONTENTS

Articles

Progresses and Issues of Sharing-Economy Policy in Local Areas

NODA Tetsuo, TANAKA Tetsuya, WANG Hao,

IZUMI Youichi, SUNAMI Hideo, and NOZAWA Kohei 1

A study on Social Gap in access to medical on emergency patient

MIYAMOTO Kyoko 31

Career and Works of Professor ITO Mitsuo

65

Published

by

THE FACULTY OF LAW AND LITERATURE
SHIMANE UNIVERSITY